

アンケート集計結果

〒244-0002横浜市塚区矢部町125

電話 045-410-7307 FAX 045-410-7308

E-mail: mail@zenryouji.jp <http://www.zenryouji.jp>

発行責任 善了寺 還る家とともに 担当：三根

デイサービスではサービスの質の向上のため、毎年ご利用の皆様にアンケートを実施しております。今回のニュースではアンケートの集計結果（一部抜粋）をお知らせさせていただきます。また、この結果を今後のサービス向上や皆様のお困りごとの解決につなげていきたいと思っております。アンケートのご協力ありがとうございました。

○食事について

- ・味付けや量はいかがですか？
- ・ちょうど良い
- ・おいしい
- ・少し多い
- ・普通
- ・味付けが濃くなくてよい。

食事に関する疑問、困っている事などはありますか？

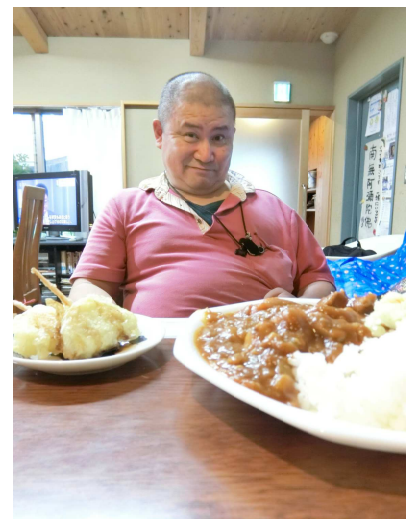
- ・塩分を多く摂りすぎかな（家で）
- ・朝・昼は沢山食べます。おやつまではしっかり、夜はスープや煮物など控えめです
- ・最後まで自分で食べない。トイレを知らせない

好きな食べ物、今後食べたいものは何ですか？

- ・カレーライス
- ・酢の物、胡麻和え、海苔巻き、野菜の和え物、ニンニク、魚、まぐろ、天ぷら、玉ねぎの天ぷら
- ・お寿司・トマト・メロン好き
- ・お肉が好き、小さく切って食べてます
- ・日本食
- ・ナスの煮びたし、揚げ浸し
- ・果物
- ・お寿司、ケーキ
- ・肉以外何でも。野菜等
- ・煮物、グラタン、餃子、みたらし団子、手作り焼菓子、鳥ハム、ピザ
- ・魚料理
- ・唐揚げ、サバの塩焼き、なっとう、しゃぶしゃぶ用豚肉、うなぎ、野菜の煮物、豆腐料理、トマト・きゅうり、バナナ、キウイ、ヨーグルト、ほうれん草の胡麻和え
- ・肉

↓デイサービスでも皆様のご希望に沿って（すべては難しいですが・・・）

好きな物や食べたいものを提供できるよう努めていきたいと思っております。先日は玉ねぎの天ぷら、大盛りのカレーライスをリクエストメニューで提供させていただきました～



退職のお知らせ

九州佐賀県で行政の保健師の仕事を退職し、横浜へ来たのは今から40数年前の事です。同時に結婚し、家庭に入りました。その後は2人の男児の子育てに追われ、子育てがひと段落した頃、私は50歳を前にもう一度看護の仕事がしたいとの思いで、再び医療の世界に飛び込みました。何しろ20数年のブランクがあり、日進月歩の医療の世界で、果たして務まるのかとの不安はありましたが、「えいっ」とばかり飛び込んだのが長期療養型の病院でした。そこで1年過ぎたころ、その病院に併設されている通所リハビリ施設へ配属となりました。その施設に15年も在籍し、その後現在の‘善了寺還る家ともし’のデイサービスへお世話になります。

面接の日に、当時の縁側から坊守さんがザルに入ったいんげん豆を「これのスジをとって〜！」と持ち込まれました。利用者さんは、豆のスジ取りはお手の物。あっという間に仕事は終わり、その日の昼食に上がったのです。私はこの光景を見て、なんて素敵なお手さ！と心躍る思いでした。

それからのデイは秋になると、お寺の境内にある柿の実のは干し柿となり、梅の季節には梅ジュース、実りの秋にはコメの収穫・サツマイモ掘り、春にはふきのとうの天ぷら・・・等々。そのどれをも利用者さんと一緒になって楽しみました。ハンドベルも皆さんとの楽しい思い出の一つとなりました。

8年間お世話になり、その間には利用者さんとの悲しい別れもあり、人はいつかは死ぬ、それを分かっているながらも、その人との在りし日を想うと悲しみに包まれます。私はつい2か月前に九州にいる実母をなくしました。96歳でした。コロナ禍のこの時期、ワクチン接種を2回終了しているとはいえ帰ることは出来ないままです。しかし私の心の中で母はいつも見守ってくれていて、生き続けているように思います。親には感謝しかありません。

私もこの大好きなデイサービスをたくさんの思い出とともに退職いたします。住職さんはじめ、坊守さん、沢山のボランティアの皆さん、利用者の皆さん、そしてそのご家族の皆さん、本当にお世話になりました。そしてありがとうございました。

コロナが治まって、早く元の生活に戻れるように願っています。そして再開の日を楽しみに待ちたいと思います。

池田紀代美

新型コロナウイルスの対応について

国内においても新型コロナウイルスの感染が拡大しています。感染防止のため、ご利用の皆様におかれましては以下の対応をお願いいたします。

①利用当日の朝(送迎前に)体温測定をして頂き、発熱等異常が認められた際はデイをお休みをお願いいたします。

(*37.5度以下でも体調がすぐれない際は、お休みをお願いいたします。また同居のご家族で発熱が見られた際はご連絡ください。)

②発熱があった際は、解熱後24時間以上が経過し呼吸器症状が改善するまでお休みをお願いいたします。

③37.5度以上又は呼吸器症状が2日以上続いた場合には、下記連絡先にて指示を受けてください。
横浜市新型コロナウイルス感染症コールセンター tel:045-550-5530(24時間対応:土日・祝日含む)

④不要不急の外出はお控えください。

編集後記

先日、95歳のおばあちゃんがデイサービスから帰られる時「今日も一日終わったね。幸せだった。さあ、明日は何しよう？」と言われましたので明日は家でゆっくりしたら良いのでは？と応えたら「せっかくいただいた命なのになんかしないと申し訳ないでしょ」と言われました。もういっぱい働いたんだから休めばいいのにと、もう一度促しましたが、何かしないとと言われるので、私の明日したいことをその方に話したら「もったいない！今が一番良い時よ！」と笑われました「朝寝坊したい、冷たいかき氷を食べに行きたい、映画を見に行きたい、温泉に行ってゆっくりしたい。ご飯作りしたくない。洗濯も掃除もしたくない。猫になりたい」

坊

ボランティアさん

ボランティアの皆様にはいつも大変お世話になっておりますが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、横浜市指導のもとボランティア活動をお休み頂いております。状況が落ち着き、横浜市より許可がおりましたら、またお願いしたいと思っております。その折には、宜しく願いいたします。